

◎ **青少年教育**

青少年教育につきましましては、青少年が明るく健全な生活を送ることのできる環境を整えるため、家庭・学校・地域社会の連携を深め、巡回指導や専任相談員による健全育成を促進する環境確保に努めるとともに、地域活動の底辺拡大のためにリーダー育成事業の推進、充実を図ってまいります。また、安全、安心な子どもの活動拠点として「放課後子ども教室推進事業」を実施するとともに学校と地域、家庭が一体となって青少年の健全育成を図るため、地域住民が学校ボランティアとして活動する「学校支援地域本部事業」を実施してまいります。

◎ **成人教育**

成人教育につきましましては、社会の一員として自立した生活が一層求められる成人期において、自発的な意思により、自己に適した手段、方法による学習活動を促進する必要があると考えます。このためニーズを的確にとらえ、必

要とされる学習機会の情報提供に努めるとともに、高校開放講座や料理講習会など教養や技能を提供する事業を実施し、共に生きる地域社会、共に学ぶ生涯学習社会の形成に努めてまいります。

◎ **高齢者教育**

高齢者教育につきましましては、超高齢社会の中で高齢者の方々が充実した生活を送るためには、自ら学ぶことにより生きがいの創出と同じ目的を持つて集う皆さんにより共に生きる連帯感を実感することが大切なことであります。そのため引き続き高齢者大学「門別ことぶき学園」「沙流川大学」を通して積極的に興味、特技を磨くとともに、教養を高め、生きがいを創出できるよう支援してまいります。

◎ **文化活動の振興**

音楽や演劇、美術、文芸活動などの文化活動の振興につきましましては、町民の皆様にとらぎと潤いをもたらす大切な取り組みであります。

芸術文化の鑑賞、創造の機会の提供や町民主体の活動などの支援と充実に努めてまいります。

図書館郷土資料館、日高山脈博物館が行う事業につきましましては、生涯学習の情報拠点として機能を高め、資料の充実、情報化の推進、他機関との連携、協力を推進するとともに、心の豊かさを育むサービスの向上を目指してまいります。

また、国や北海道の指定を受けた有形、無形の文化財の保護に努め、新たに建造物の有形登録文化財の指定に向けて、関係機関等と連携を図りながら、取り組みを進めてまいります。

◎ **社会教育事業の広域化**

社会教育事業の広域化につきましましては、他町との交流、連携することにより活動がより豊かになり、お互いを高めあえるような体験や学習の機会が提供できるよう努めてまいります。

◎ **スポーツの振興**

スポーツ振興についてであります。2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催が決定し、スポーツに対する気運は高まりを見せております。

スポーツは、健康や体力の維持・増進のほか、地域コミュニティの形成にも大きな役割を果たすものであります。町民が個々の体力や健康状態に応じてスポーツに親しむことができるよう、スポーツ推進委員・スポーツ指導員や町体育協会加盟団体と連携を図り、町民スポーツの集いや各種大会等、スポーツ事業や豊かな自然を活用したアウトドアスポーツの促進に努めてまいります。

また、子どもの体力・運動能力は、低下傾向が続いているといわれており、体力増進を図るため、小学校2年生から5年生を対象とした「のびスポクラブ」を実施します。さらには、町の生涯スポーツ振興の中核を担っているスポーツ少年団活動は、競技技術の向上に加えて、子どもた

ちの健全育成にも大きく寄与するものでありますので、指導者の養成や日常活動に対する支援や総合型地域スポーツクラブの活性化などの取り組みを進めてまいります。

◎ **施設の整備**

社会教育・スポーツ施設は、地域住民にとって最も身近な学習拠点であり、住民の多様な学習活動を支援するとともに、それぞれの地域における学習課題に的確に対応する役割を果たしています。このためさらに地域住民の学習に対する多様性、専門性、継続性を目指し、その機能を發揮していくために、各施設の老朽化に伴う修繕や改善の必要な個所の把握に努め、計画的に整備を進めるとともに維持管理、整備等について充実を図ってまいります。

以上、平成26年度の教育執行の執行に関する主要な方針について申し上げます。ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成26年 春の叙勲

平成26年春の叙勲では、日高町から武田卓也さん（厚賀町）が瑞宝単光章を受章されました。

去る平成26年5月14日、東京都港区、ニッショーホール及び皇居（拝謁の間）にて行われました「平成26年春の叙勲伝達式及び拝謁」に日高町字厚賀町在住の武田卓也様が恵子夫人と共に出席されました。

これは消防団に入団以来47年余、その豊富な知識、指導力をもって消防の育成と強化に努められ、平成20年4月1日、副団長に就任してからは、火災及び災害の発生に際して率先垂範、その卓越した指揮能力で、被害を最小限に食い止められました武田様の功績は誠に顕著であり、他の模範となる活躍をされ消防の発展に尽力されましたことから、瑞宝単光章を授与されました。



○ 瑞宝単光章
消防功勞

武田 卓也 さん

日高町厚賀町（72歳）



平成26年6月3日 日高町役場 町長室